

第7回ものづくり日本大賞

**中国経済産業局長賞**【製品・技術開発部門】

# 再生プラスチックを利用し省エネと高効率生産を実現したイチゴ高設栽培システムの開発

廃プラスチックを原料としたリサイクル製品を商品化しており、その知識を生かし「イチゴ高設栽培システム」の開発をした。

- (1) 栽培ベンチを安心・手軽なスライド可動式にし、ハウス内通路を最小限の1列まで減らした。
- (2) ハウス全体の冷暖房を行うことなく、イチゴ植物体の温度感応部位である株元を局所的に制御する高効率温度制御を実現したこと。

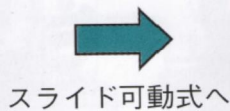
以上2点の相乗効果により、単位面積あたりの収量を約3倍向上、省エネルギー効率の5割減を実現した。

更に、当システムでは、通常屈んだ姿勢での作業を立ち姿勢で行えるため、軽労化の観点から高齢化が進むイチゴ産地における生産力の強化も期待される。

高設栽培システム



「らくラック」(平成10年)



「スライドらくラック」(平成16年)

## 代表者所属企業

### 株式会社サンポリ

山口県防府市新築地町6番地の1

0835-23-6020

<http://www.sunpoly.jp/>

昭和47年の創業より「環境に優しい廃プラスチックによる“ものづくり”」を目指し、様々な分野において廃プラスチックをリサイクルした再生プラスチック資材を提案・製品化しております。農林・土木資材を中心に、年間約6000tの製品を国内市場に出荷し、マテリアルリサイクルの推進に貢献しております。



【代表者】鹿嶋英一郎①

【メンバー】三ヶ尻検②、鶴山浄真(山口県農林総合技術センター)③、杉本信行(独立行政法人国立高等専門学校機構 宇部工業高等専門学校)④